

令和８年度 健康づくりをすすめよう委員会

(会議録)

日時：令和８年８月６日（木） １３時３０分～１５時００分

場所：徳山保健センター３階 健康増進室３

会議時間 令和8年8月6日（木） 13時30分～15時00分

出席委員：17名 (敬称略)

団体名	委員名
周南公立大学	木倉 悠子
徳山医師会	西岡 浩司
徳山歯科医師会	重中 政信
徳山薬剤師会	原田 裕介
山口県栄養士会 周南地域事業推進委員会	中村 洋介
周南市老人クラブ連合会	上村 哲史
周南市スポーツ推進委員協議会	明石 和憲
周南市母子保健推進協議会	兼重 江美子
周南市食生活改善推進協議会	佐々木 哲子
JA 山口県周南統括本部女性部	山縣 秀子
周南市公立保育園園長会（周南市こども保育課）	宮本 景子
周南市小学校校長会（周南市学校教育課）	清水 聡美
山口県漁業協同組合周南統括支店	山本 敏郎
住民代表	山崎 美智子
住民代表	中村 好枝
住民代表	中村 茉由
住民代表	柳谷 悦子

欠席委員：3名

開会

●事務局 定刻となりましたので、ただいまから、令和8年度「健康づくりをすすめよう委員会」を開会いたします。この委員会は、健康づくり計画に基づいて、市民、地域社会、関係団体、職域、学校、行政が一体となって、健康づくりの取組を推進する目的で設置しております。

昨年度の委員会においては、第3次周南市健康づくり計画の推進についてご協議いただきました。本日も委員の皆様には、計画のさらなる推進に向けて、ご意見をいただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、「健康づくりをすすめよう委員会」設置要綱第7条第4項に「会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことはできない」としております。本日の出席委員は20名中17名で欠席が3名ですので、本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、本日の資料の確認をいたします。（資料の確認）

挨拶

- 課長 (挨拶)
- 委員 (自己紹介)
- 事務局 (自己紹介)

委員長・副委員長選出

- 事務局 それでは本日の会議に入らせていただきます。
委員長・副委員長の選出後、議題についてご協議いただきたいと思いますと考えております。よろしくお願いいたします。
委員長・副委員長の選出についてお諮りいたします。皆様の方から推薦される方はいらっしゃいますでしょうか。
- 委員 事務局に一任します。
- 事務局 事務局一任のご発声をいただきましたので、事務局案をお示しします。
委員長は徳山医師会から推薦の西岡委員、副委員長は周南公立大学から推薦の木倉委員にお願いしたいと思います。皆様、ご承認いただけますでしょうか。
(承認の拍手)
ありがとうございます。それでは西岡委員長、木倉副委員長、よろしくお願いいたします。前の席にお移りください。
- 委員長 (挨拶)
- 副委員長 (挨拶)

議事

- 委員長 議事に入らせていただきます。健康づくりをすすめよう委員会の概要について、事務局より説明をお願いします。
- 事務局 (資料「健康づくりを進めよう委員会の概要(構成図)」をもとに説明)
- ・作業部会の構成
 - ・オブザーバーによる専門的視点による検討をする。
 - ・任期は2年で1年目で現状分析と課題抽出、2年目で課題に応じた取組を検討する。
 - ・年2回開催し、作業部会と本委員会は同日実施
 - ・今年度の作業部会のテーマは、「栄養・食生活」と「健康管理」の2つ
- 委員長 ただいま事務局から説明がございましたが、今年度は、「栄養・食生活」に関する部会と、「健康管理」に関する部会に分かれて検討していただくということで、よろしくお願いいたします。
- では要綱第6条第2項に、「部会は委員で構成し、部会長は委員長が指

名する」となっておりますので、部会長を指名させていただきたいと思
います。まず、「栄養・食生活部会」については、周南公立大学の木倉委員、
「健康管理部会」については、薬剤師会の原田委員にお願いしたいと思
います。皆様、ご承認いただけますでしょうか。

(承認の拍手)

ありがとうございます。では、各部会長から一言ずつお願いいたします。

○部会長 (挨拶)

○部会長 (挨拶)

○委員長 ありがとうございます。

続きまして、議題2「第3次周南市健康づくり計画」の推進について、
部会による検討に入りますが、その前に事務局より各テーマについて説明
をお願いします。

●事務局 (栄養・食生活を通してめざす市民の姿や、解決すべき市の健康課題や現
状を配布資料とスライドを用いて説明)

(がん検診の受診率向上にむけた市の現状や取組を配布資料とスライド
を用いて説明)

○委員長 ありがとうございます。

ただいまの事務局のご説明について、ご質問やご意見がございますか。

(質問なし)

それでは、今年度の計画推進について各部会での検討をお願いします。

(部会ごとのグループワーク)

・グループワークの心構え5か条について

・意見は付箋1枚につき1つずつ記載し、付箋を出しながら発表

○委員長 皆様、部会での検討ありがとうございました。各部会長からの報告をお願
いします。

○部会長 私たちは、若い女性のやせという健康課題に対して、こういったアプロ
ーチができるかを話し合いました。若い人にとって、食べないことが普通
と感じていることがあると。女性に限らず男性も同様の傾向を感じていま
す。その背景として、細いイコール美しいという風潮があること、現代人
はとても忙しいので、料理を作る余裕がないことが意見としてあがりました。
少しでも時間があつたらスマホを見たり、食べるならコンビニを利用
したりするといったことが起こっているのではないかと。アプローチとし
ましては、中高生に対して、リスクについてしっかり啓発をしていくこと
も大切ではないでしょうか。また、さらに若い保育園のこどもたちに、野
菜の苗を育てて、自分で育てた野菜を食べてもらうといったアプローチも
あるかもしれません。

私たちはSNSに大きく影響されているので、SNSでの情報発信も有効ではないかという意見が出ました。さらに、子育てをしている親世代に対してのアプローチも必要ではないでしょうか。親の食習慣や食環境が子どもに影響を及ぼすので、親世代に対するアプローチも必要ではないかと考えました。先日、周南公立大学で食生改善推進協議会作成の周南スープを学生がいただくという取組があったのですが、非常に反応が良かったです。これから一人暮らしをする、あるいは今まさに一人暮らしが始まり自炊をしていこうという大学生に対してのアプローチが有効ではないかという意見が出ました。以上です。

○部会長 私たちの部会では、大腸がん検診を受ける人を増やすにはどうしていけばよいかを話し合いました。まずそもそも大腸がん検診の検査方法である検便が意外とハードル高いのではないかと、特に若い女性は嫌がるのではないのでしょうか。その一方で、大腸がんになってしまうと人工肛門を作るなどかなり大変な思いをするので、検便で済むのであれば本当に簡単な話です。検便を1年に1回ぐらいは受けましょうということをどんどん啓発していくことが大事だという意見が出ました。NHKとコラボした受診勧奨の取組もあるので、これにぜひ参加していただけるようなアプローチも必要だという意見も出ました。やはり一番大事なのは検便で、かなりの確率で大腸がんのことが分かってくるので、費用が500円～600円かかるという話がありましたが、企業にお願いをして、受ける人を増やすようなアプローチをする、もしくは一部負担する、または受診した人が多かった企業に対しては表彰するという行政の動きもあれば、より一層受診率が高まると思います。そういうふうに、全員が協力して、つくりあげていくことが重要だと思われます。以上です。

○委員長 ご報告ありがとうございます。
大学生に朝食を提供する話がありましたが、そのような活動を続けていくことが大事だと思います。中学校や高校でもそのような活動があるというなと思いました。

がんになるぐらいだったら、毎年検便を受けた方が楽だと思いますので、そこをどううまく啓発していくかを検討していく必要があります。今いただいたご意見につきましては、今後の推進の参考とさせていただきます。皆様どうもありがとうございました。

では、次回の委員会について、事務局より説明をお願いします。

●事務局 皆様、貴重なご意見ありがとうございました。

次回の日程は11月頃を予定しておりますので、日程が決まりましたら、またご案内をお送りします。

そして、委員の皆様は次回に向けてお願いがあります。お手元の部会の資料の最後を見ていただけたらと思います。健康管理部会の皆様には、各団体や周りの方々に大腸がん検診を受けておられるか、受けていない人は何故受けないのか、どうやったら受けてみようという気になるか聞いてみていただけたらと思います。そこに新規受診者を増やすためのヒントがあるのではないかと思います。また、市では、「けんしんガイド」を毎年6月号広報と一緒に全戸配布しております。けんしんガイドの裏面に対するご意見として、こんなことが書いてあったら受ける人が多くなるのではとか、もう少しこうした方が見やすい等、委員の皆様からご意見を伺いたいと思います。よろしくお願いいたします。

次に栄養・食生活部会の皆様にお伝えします。

次回までに、若い女性の低体重や低栄養を改善していくためには、誰をターゲットに、どこで、どんな取組があったらいいかというアイデアを教えてください。よろしくお願いいたします。

○委員長 次回に向けてご協力をお願いいたします。

それでは、予定されていた議題をすべて終えましたので、委員長・副委員長の役を解かせていただきます。円滑な進行にご協力いただきましてありがとうございました。

●事務局 委員長、副委員長、進行をありがとうございました。

本日、部会でいただいたご意見は今後の計画推進の重要な検討材料とさせていただきますと思います。次回の協議結果をふまえて、委員会の意見として、今後行われます健康づくり推進協議会に諮る予定です。引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以上で、「健康づくりをすすめよう委員会」を閉会します。皆様、お気をつけてお帰りください。なお、お車でお越しの委員の皆様で、駐車券の無料化処理をされていない方がありましたら、出口の所に準備しておりますので、お願いいたします。このあと、ぶち元気がいいね！フェスタ実行委員会を開催します。実行委員の方は、引き続きよろしくお願いします。